

2 年次別授業科目表

福岡工業大学情報工学部履修要項

別表 年次別授業科目表
〔情報工学部〕 各学科共通 | 教養力育成科目表

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目)

区分			年次		1 年次				2 年次				3 年次			
					前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期	
コア群	教養力基盤	基礎	基礎	キャリア・デザイン	②	コミュニケーション・デザイン	②									
						ウェルネス基礎	②									
				Freshman English A	2	Freshman English B	2	Essential English A	2	Essential English B	2					
		応用	応用	Advanced English A	2	Advanced English B	2	Communicative English A	2	Communicative English B	2					

区分			年次		1 年次		2 年次		3 年次	
			前期または後期、または両方 〔注4〕		前期または後期、または両方 〔注4〕		前期または後期、または両方 〔注4〕			
展開群	多面的視座	基礎	AI データサイエンス基礎	2	自己成長と学び 〔注5〕	2				
			生命と生態系	2	産業デザイン	2				
			化学と生活	2	中国の文化と言葉	2				
			科学史	2	韓国の文化と言葉	2				
			地域創生論	2						
			市民生活と法	2						
			日本国憲法	2						
			心理学	2						
			文学	2						
			現代倫理	2						
			経済学	2						
			社会学	2						
			九州学	2						
			異文化理解	2						
	実践知	応用	地域創生 PBL	2	ウェルネス応用	2				
			海外研修	2	日本語実践	2				
					仕事理解型実習	2				
							課題解決型インターンシップ	2		

- 〔注1〕 コア群から14単位、展開群から10単位以上、合計24単位以上を取得しなければならない。
- 〔注2〕 「Freshman English A, B」、 「Advanced English A, B」、 「Essential English A, B」、 「Communicative English A, B」 については、習熟度別に指定されたどちらかの科目を受講するものとする。
- 〔注3〕 「Essential English A, B」 および 「Communicative English A, B」 は、該当する英語の資格を取得したものについても、届け出により成績評価を行う。
- 〔注4〕 展開群の各科目は、前期のみ、後期のみ、または前期および後期に開講する。各年度の開講学期は授業時間割で示す。両学期で開講される科目については、年度内での履修はどちらかの学期のみとし、再履修は翌年度以降とする。
- 〔注5〕 「自己成長と学び」 は通年開講とする。
- 〔注6〕 「AI データサイエンス基礎」 は主に遠隔授業を実施する。

〔情報工学部〕 各学科共通 | 横断科目表

区分		年次		1 年次		2 年次		3 年次	
				前 期		後 期		前 期	
科目横断	横断	横断	横断	Future Vision 講座	1	アプリ開発実践	2	AI データサイエンス実践	1
				Future Vision 実践	1				

- 〔注1〕 横断科目は、集中講義（前期、後期または夏休み中に短期間集中して開講）または、前期および後期に開講する。各年度の開講時期は授業時間割で示す。
- 〔注2〕 「Future Vision 講座」 および 「Future Vision 実践」 の各科目においては、原則として科目名に（ ）書きで主題を付し、個別の科目として開講し、複数履修することができる。

福岡工業大学情報工学部履修要項

別表 年次別授業科目表

〔情報工学部〕 情報通信工学科 | 専門基礎及び専門教育科目表

■専門基礎科目

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目)

年次 区分	1 年次				2 年次				3 年次				4 年次			
	前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期	
数学・物理学	微分積分Ⅰ	②	微分積分Ⅱ	②	微分方程式とベクトル解析	2			幾何学とマルチメディア	2			応用幾何学	2		
	線形代数Ⅰ	②	線形代数Ⅱ	②			確率・統計	2	複素関数論	2	代数学と暗号	2	代数学と符号化	2		
	基礎物理学	②	物理学Ⅰ	2	物理学Ⅱ	2			現代物理学入門	2	光と物質	2				

■専門教育科目

年次 区分	1 年次				2 年次				3 年次				4 年次			
	前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期	
情報工学	コンピュータ工学	②			データ構造とアルゴリズム	2			情報セキュリティⅠ	2	情報セキュリティⅡ	2				
					情報理論	②			ディジタル信号処理Ⅰ	2	ディジタル信号処理Ⅱ	2				
プログラミング	プログラミング基礎Ⅰ	②	プログラミング基礎Ⅱ	②	オブジェクト指向プログラミングⅠ	②	オブジェクト指向プログラミングⅡ	2	スクリプト言語プログラミングⅠ	2	スクリプト言語プログラミングⅡ	2				
			Webデザイン	②			バーチャルデザイン	2	Webデータベース	2	Webプログラミング	2				
情報ネットワーク工学			情報ネットワークⅠ	②	情報ネットワークⅡ	②	情報ネットワークⅢ	2								
					ネットワークシステムⅠ	②	ネットワークシステムⅡ	2	ネットワークシミュレーション	2	ネットワークプログラミング	2				
通信基礎	電気回路Ⅰ	②	電気回路Ⅱ	②	電気回路Ⅲ	2	計測工学Ⅰ	2	計測工学Ⅱ	2						
			電子回路Ⅰ	②	電子回路Ⅱ	2										
					ディジタル回路Ⅰ	2	ディジタル回路Ⅱ	2								
無線工学			電磁気学Ⅰ	2	電磁気学Ⅱ	2	電磁波伝搬	2	アンテナ工学	2	電磁波応用技術	2	モバイルコミュニケーション工学	2		
情報伝送工学					情報通信工学Ⅰ	②	情報通信工学Ⅱ	②	情報伝送工学	2	情報交換システム	2				
実験・研究	コンピュータソフトウェア実験	②	計測・回路実験	②	情報通信基礎実験				情報通信応用実験				卒業研究			
資格取得関連科目					情報技術資格	2			通信法規	2						
共通科目							技術者倫理	2								

[注1] 情報通信工学科では、技術者教育を目的とする教育プログラムを設けている。この表に示されている必修科目の他に、各プログラムで単位を取得しなければならない科目が設定されているので、注意すること。

[注2] 無線従事者の第1級陸上特殊無線技士、第2級海上特殊無線技士、第3級海上特殊無線技士の資格を取得するため、また、第1級陸上無線技術士、電気通信主任技術者および工事担任者（ネットワーク接続者）の資格を卒業後受験する時に試験の一部免除を受けるためには認定基準表に基づいた科目を履修しておくこと。

[注3] 「コンピュータ工学」は、該当する資格を取得しているものについて、届け出のみで単位を認定する。

[注4] 「情報技術資格」は、該当する資格を取得したものについてのみ、届け出により単位を認定する。

3 関与度一覧表

■教養力育成科目のディプロマ・ポリシーに対する関与度一覧表【コンピテンシーと数値】

						DP1		DP2		DP3		DP4			
						コンピ テンシー	A	B	C	D	E	F	G	H	
							幅広い 教養	専門知識 ・技能	ライフデ ザイン力	メタ認知 ・実現力	グローバル マインド	未来構想 力	デジタル 力	発信力	
区 分	授業科目名	必／選	学年	学期	形態	相異なる 解が想定 される複 雑な問題 に対処す る知識や 多面的視 座を得る ことがで きる。	【教養力 育成科目 には該当 せず】	社会の変 化に合わ せて自ら のウェル ネスを築 くと共に 、人生を デザイン し、自己 実現に向 けて絶え 間ない努 力を重ね られる。	自己理解 を深め、 適性も見 極めなが ら目標を 設定し、 実行とそ の振り返 りを繰り 返しつつ 、実現へ 向けた取 組みがで きる。	多様な価 値観やバ ックグラ ウンドを 持つ他者 を尊重し ながら問 題解決に 向けて協 働できる。	人類社会 が経験し なかった 新たな問 いに実践 知に基づ き立ち向 かいなが ら、その 解決に向 けて歩め る。	数値やAI、 データサイ エンス、 ICTの知識 に基づい て、デー タを的確 に分析し 、状況を 把握でき る。	日本語及び 基礎的な英 語で自らの 考えを分か りやすく論 理的に構築 でき、また それに基づ いて背景や 意見を異に する相手と もコミュニ ケーション が取れる。		
コア群	教養力基盤	キャリア・デザイン	必修	1	前			10		60	10		10		10
		コミュニケーション・デザイン	必修	1	後			10			10	10			60
		ウェルネス基礎	必修	1	前			20		60	20				
		Freshman English A	選択	1	前			10			20	10			60
		Advanced English A	選択	1	前			10			20	10			60
		Freshman English B	選択	1	後			10			20	10			60
		Advanced English B	選択	1	後			10			20	10			60
		Essential English A	選択	2	前			10			20	10			60
		Communicative English A	選択	2	前			10			20	10			60
		Essential English B	選択	2	後			10			20	10			60
展開群	多面的視座	Communicative English B	選択	2	後			10			20	10			60
		自己成長と学び	選択	2	通年					20	60				20
		AI データサイエンス基礎	選択	1	前後			20					20	60	
		生命と生態系	選択	1	前後			60					20	20	
		化学と生活	選択	1	前後			60		20				20	
		科学史	選択	1	前後			60			20			20	
		産業デザイン	選択	2	前後			20					60	20	
		地域創生論	選択	1	前後			30				10	60		
		市民生活と法	選択	1	前後			60		10		10	20		
		日本国憲法	選択	1	前後			60				20	20		
		心理学	選択	1	前後			60			20				20
		文学	選択	1	前後			60		20			20		
		現代倫理	選択	1	前後			20		20			60		
		経済学	選択	1	前後			60		10			20	10	
		社会学	選択	1	前後			70		10			20		
		九州学	選択	1	前後			80				20			
		異文化理解	選択	1	前後			20				60			20
		中国の文化と言葉	選択	2	前後			20				60			20
	韓国の文化と言葉	選択	2	前後			20				60			20	
	実践知	ウェルネス応用	選択	2	前後			20		60	20				
		地域創生 PBL	選択	1	前後			20					70		10
		日本語実践	選択	2	前後			10		10			20		60
		仕事理解型実習	選択	2	集中					20	60	20			
		課題解決型インターンシップ	選択	3	集中						60	20	20		
海外研修		選択	1	集中			20				60			20	

注記：表中の数値はコンピテンシーに対する関与の程度を表し、55以上が主関与科目、50～15が副関与科目、10～5が補関与科目を示す。

■横断科目のディプロマ・ポリシーに対する関与度一覧表【コンピテンシーと数値】

					DP1		DP2		DP3		DP4	
				コンピ テン シー	A	B	C	D	E	F	G	H
					幅広い 教養	専門知識 ・技能	ライフデ ザイン力	メタ認知 ・実現力	グローバル マインド	未来構想 力	デジタル 力	発信力
授業科目名	必／選	学年	学期	形態	リベラル アーツを 目指した 知識と思 考力	当該分野 において 必要とさ れる知識 と技能	自分の将 来を設計 ・構想し、 成長を目 指すこと ができる 力	自らを客 観的に理 解し、目 標を実現 できる力	異なる背 景や文化 を持つ人 々と積極 的に関わ り、協働 できる力	より良い 未来を構 想し、新 しい解を 生み出す 力	数値の基礎 知識を基に 情報を的確 に整理・分 析すること ができる力	自らの考 えを適切 に伝える ことがで きる力
AI データサイエンス実践	選択	3	集中			20				20	60	
アプリ開発実践	選択	2	集中		10	20	10	10	10	10	20	10
Future Vision 講座	選択	1	集中			10	10			20	60	
Future Vision 実践	選択	1	集中						20	60		20

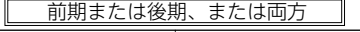
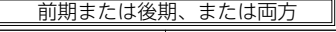
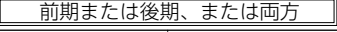
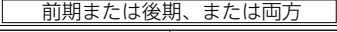
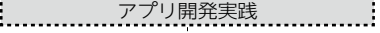
■情報通信工学科の専門基礎及び専門教育科目の関与度一覧表【コンピテンシーと数値】

区分	授業科目名	必/選	学年	学期	形態	DP1		DP2		DP3		DP4	
						A	B	C	D	E	F	G	H
						幅広い教養	専門知識・技能	ライフデザイン力	メタ認知・実践力	グローバルマインド	未来構想力	デジタル力	発信力
専攻基礎科目	数学・物理学					1. リベラルアーツの基礎を理解し、多面的に考えることができる。 2. 技術が社会に与える影響や効果、および技術者としての責任について深く考える能力を示すことができる。	1. 情報工学、通信工学、およびコンピュータネットワークの基礎知識を示すことができる。 2. 学習した知識を実際の技術と関連づけることができる。	自身の将来を設計し、問題解決に有用な方法を計画し実行することができる。	自己理解を深め、問題を解決する方法を計画し実行することができる。	多様な価値観を持つ構成員グループにおいて、他者と協働しながら自己の行動を的確に判断し、実行することができる。	1. 問題解決に有用な方法を調査し、手順を計画し、実行できる。 2. 得られた結果を解析し、評価することができる。さらに、改善策を提示することができる。	1. 数学および物理学の基礎知識を基に自然現象などを数理現象としてとらえることができる。 2. 情報源となるデータを集めて収集し、分析し、活用することができる。	1. 日本語や英語の文章を読んで内容を正しく理解することができる。 2. 自分の考えを適切に文書や口頭で説明でき、そのために有用なプレゼンテーション能力を身につけることができる。
	微分積分Ⅰ	必修	1	前	講義・演習	30						70	
	微分積分Ⅱ	必修	1	後	講義・演習	30						70	
	微分方程式とベクトル解析	選択	2	前	講義	30						70	
	幾何学とマルチメディア	選択	3	前	講義	30	10					60	
	応用幾何学	選択	4	前	講義	30	10					60	
	線形代数Ⅰ	必修	1	前	講義・演習	30						70	
	線形代数Ⅱ	必修	1	後	講義・演習	30						70	
	確率・統計	選択	2	後	講義	30						70	
	複素関数論	選択	3	前	講義	30						70	
	代数学と暗号	選択	3	後	講義	30	10					60	
	代数学と符号化	選択	4	前	講義	30	10					60	
	基礎物理学	必修	1	前	講義	30	10					60	
	物理学Ⅰ	選択	1	後	講義	30	10					60	
	物理学Ⅱ	選択	2	前	講義	30	10					60	
	現代物理学入門	選択	3	前	講義	70	10					20	
	光と物質	選択	3	後	講義	70	10					20	
	コンピュータ工学	必修	1	前	講義		60					40	
	データ構造とアルゴリズム	選択	2	前	講義	10	70				10	10	
	情報セキュリティⅠ	選択	3	前	講義・演習	20	70				10		
	情報セキュリティⅡ	選択	3	後	講義・演習	20	70				10		
	情報理論	必修	2	前	講義		70				30		
	デジタル信号処理Ⅰ	選択	3	前	講義		70				10	20	
	デジタル信号処理Ⅱ	選択	3	後	講義		70				10	20	
情報工学	プログラミング基礎Ⅰ	必修	1	前	講義・演習		70				30		
	プログラミング基礎Ⅱ	必修	1	後	講義・演習		70				30		
	オブジェクト指向プログラミングⅠ	必修	2	前	講義・演習		60				40		
	オブジェクト指向プログラミングⅡ	選択	2	後	講義・演習		60				40		
	スクリプト言語プログラミングⅠ	選択	3	前	講義・演習		60				40		
	スクリプト言語プログラミングⅡ	選択	3	後	講義・演習		60				40		
	Web デザイン	必修	1	後	講義・演習		70	10			20		
	バーチャルデザイン	選択	2	後	講義・演習		70	10			20		
	Web データベース	選択	3	前	講義・演習		70				20	10	
	Web プログラミング	選択	3	後	講義・演習		70	10			20		
	情報ネットワークⅠ	必修	1	後	講義	10	70				20		
	情報ネットワークⅡ	必修	2	前	講義	10	70				20		
	情報ネットワークⅢ	選択	2	後	講義	10	60	10			20		
	ネットワークシステムⅠ	必修	2	前	講義・演習	10	70				20		
	ネットワークシステムⅡ	選択	2	後	講義・演習	10	70				20		
	ネットワークシミュレーション	選択	3	前	講義・演習	10	60				10	20	
	ネットワークプログラミング	選択	3	後	講義・演習	10	60				10	20	
	電気回路Ⅰ	必修	1	前	講義・演習	10	70				20		
	電気回路Ⅱ	必修	1	後	講義・演習		70				30		
専門教育科目	電気回路Ⅲ	選択	2	前	講義・演習		70				30		
	計測工学Ⅰ	選択	2	後	講義	10	60				20	10	
	計測工学Ⅱ	選択	3	前	講義	10	60				20	10	
	電子回路Ⅰ	必修	1	後	講義・演習		70				30		
	電子回路Ⅱ	選択	2	前	講義・演習		70				30		
	デジタル回路Ⅰ	選択	2	前	講義		70				20	10	
	デジタル回路Ⅱ	選択	2	後	講義		70				20	10	
	電磁気Ⅰ	選択	1	後	講義・演習	10	70				20		
	電磁気Ⅱ	選択	2	前	講義・演習	10	70				20		
	電磁波伝搬	選択	2	後	講義	10	60				20	10	
	アンテナ工学	選択	3	前	講義	10	60				20	10	
	電磁波応用技術	選択	3	後	講義	10	60				30		
	モバイルコミュニケーション工学	選択	4	前	講義・演習	10	60	10			10		10
	情報通信工学Ⅰ	必修	2	前	講義		80				10	10	
	情報通信工学Ⅱ	必修	2	後	講義		80				10	10	
	情報伝送工学	選択	3	前	講義	10	70				10	10	
	情報交換システム	選択	3	後	講義	10	70				10	10	
	コンピュータソフトウェア実験	必修	1	前	実験・演習		30		10		30	10	20
	計測・回路実験	必修	1	後	実験		10		10		20		60
実験・研究	情報通信基礎実験	必修	2	通年	実験		40		20		20		20
	情報通信応用実験	必修	3	通年	実験		10	20	20	20	10		20
	卒業研究	必修	4	通年	研究		15	15	15	15	15	10	15
	情報技術資格	選択	2	前	演習		60					20	20
	通信法規	選択	3	前	講義	10	60	10					20
	技術者倫理	選択	2	後	講義	40				10	60		
	情報技術者倫理	選択	2	後	講義	40				10	60		
	情報技術者倫理	選択	2	後	講義	40				10	60		
	情報技術者倫理	選択	2	後	講義	40				10	60		
	情報技術者倫理	選択	2	後	講義	40				10	60		

注記：表中の数値はコンピテンシーに対する関与の程度を表し、55以上が主関与科目、50～15が副関与科目、10～5が補関与科目を示す。

4 カリキュラムフロー

本フローは、コンピテンシーに対する科目のつながり（主に主関与）を示す。  で囲まれた科目については、前期のみ、後期のみ、または前期および後期に開講する。各年度の開講学期は授業時間割で示す。
※  は必修科目、  は副関与
 で囲まれた横断科目については、原則、集中講義として開講する。

DP	コンピテンシー	授 業 科 目 名							
		1 年		2 年		3 年		4 年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
		 前期または後期、または両方		 前期または後期、または両方		 前期または後期、または両方		 前期または後期、または両方	
DP 1	A	化学と生活							
	A	生命と生態系							
	A	科学史							
	A	日本国憲法							
	A	市民生活と法							
	A	経済学							
	A	心理学							
	A	文学							
	A	社会学							
	A	九州学							
	A	微分積分 I	微分積分 II		技術者倫理	現代物理学入門	光と物質		
	A	線形代数 I	線形代数 II						
	A	基礎物理学	物理学 I						
DP 1	B			 アプリ開発実践					
	B	コンピュータ工学	データ構造とアルゴリズム	情報理論		デジタル信号処理 I	デジタル信号処理 II	 卒業研究	
	B	プログラミング基礎 I	プログラミング基礎 II	オブジェクト指向プログラミング I	オブジェクト指向プログラミング II	情報セキュリティ I	情報セキュリティ II		
	B		Webデザイン		バーチャルデザイン	スクリプト言語プログラミング I	スクリプト言語プログラミング II		
	B		情報ネットワーク I	情報ネットワーク II	情報ネットワーク III	Webデータベース	Webプログラミング		
	B			ネットワークシステム I	ネットワークシステム II	ネットワークシミュレーション	ネットワークプログラミング		
	B	電気回路 I	電気回路 II	電気回路 III	計測工学 I	計測工学 II			
	B		電子回路 I	電子回路 II					
	B			デジタル回路 I	デジタル回路 II				
	B		電磁気学 I	電磁気学 II	電磁波伝搬	アンテナ工学	電磁波応用技術	モバイルコミュニケーション工学	
	B			情報通信工学 I	情報通信工学 II	情報伝送工学	情報交換システム		
	B	コンピュータソフトウェア開発		情報技術資格		通信法規			

DP 2	C	キャリア・デザイン	ウェルネス基礎	ウェルネス応用	情報通信応用実験	卒業研究
	D			自己成長と学び 仕事理解型実習 情報通信基礎実験	課題解決型インターンシップ 情報通信応用実験	卒業研究
DP 3	E	異文化理解 海外研修	中国の文化と言葉 韓国の文化と言葉		情報通信応用実験	卒業研究
	F	地域創生論 地域創生PBL 現代倫理 Future Vision実践 コンピュータソフトウェア類	産業デザイン 情報通信基礎実験 技術者倫理			卒業研究
DP 4	G	AIデータサイエンス基礎 Future Vision講座 微分積分Ⅰ 線形代数Ⅰ 基礎物理学	微分積分Ⅱ 微分方程式とベクトル解析 線形代数Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	確率・統計	AIデータサイエンス実践 幾何学とマルチメディア 複素関数論	応用幾何学 代数学と暗号 代数学と符号化
	H	Freshman English A Advanced English A コンピュータソフトウェア類	コミュニケーション・デザイン Freshman English B Advanced English B 計測・回路実験	日本語実践 Essential English A Communicative English A 情報通信基礎実験	Essential English B Communicative English B 情報通信応用実験	卒業研究